



発行：社会福祉法人 心聖会
 広報委員会
 発行責任者：吉村 優児
 URL <http://www.e-shinseikai.or.jp/>

(法人事務局)

〒276-0001

千葉県八千代市小池393

TEL 047(488)8222 FAX 047(488)8229

経営理念

わたしたちは、利用者の幸せ、利用者の家族の幸せ、地域住民の幸せ、そして、これらを支えることを職員の幸せとして事業に取り組みます。

- ・障害のある人の人格と個性を尊重します。
- ・障害のある人が安心して豊かな地域生活を営めるよう支援します。
- ・障害のある人の喜びや悲しみを共感できる職員であることに努めます。



小川 尚貴 勤続5年 作山更生園	田村 信人 勤続5年 作山更生園	関口 淳 勤続20年 作山更生園	盛田 知仁 勤続5年 小池更生園	小泉 尊史 勤続10年 支援センター	吉田 茂弥 勤続10年 小池更生園	稲付 裕貴 勤続10年 支援センター
高橋 大樹 勤続5年 小池更生園	飯沼 夕姫乃 勤続5年 小池更生園	白鳥理事長	富田 佳奈子 勤続20年 小池更生園	中村 はるか 勤続5年 こいけホーム		

11人の労をねぎらひ

令和5年4月25日に、当法人の永年勤続表彰式が執り行われました。

今年度は、勤続20年の職員が2名、勤続10年の職員が3名、勤続5年の職員が6名の計11名が表彰され、白鳥理事長による冒頭挨拶で、長年の功労に謝意が表され、表彰状と金一封の授与が行われました。

当法人は、ご利用者、ご家族、地域の皆様、法人に関わる関係機関の皆様のご協力により、昭和57年の法人設立以降、在職職員の永年に亘る業務上の貢献への感謝と、未来への期待を目的に、昭和62年に永年勤続表彰規定が創設されました。現在に至るまで多数の職員が表彰されていますが、それは働く職員にとって励みになり、今後も法人に貢献し活躍したいという意欲を向上させ、私たち職員の目指す、ご利用者の「安全・安心でより豊かな生活」の実現にもつながっているのではないかと感じています。

この度、表彰された職員の今後の活躍に期待します。

永年勤続受賞者 挨拶

作山更生園

生活支援員 関口 淳

このたびは、永年勤続表彰の場を頂戴いたしましたこと、大変光栄に存じます。

私は、平成15年4月に小池更生園に入職して以来、作業班や生活支援など、御利用者と深くかかわる業務の数々に励んでまいりました。今回、永年勤続表彰の機会を頂きましたことは、皆様方の深いご厚情の賜物であると存じます。同時に、昭和57年の開設以来、地域福祉の基盤になるようご尽力され、施設の歴史を創られてこられた皆様方のお名前やお姿にも思いをはせております。

これからも、日々業務に励みながら、生活支援員の一人として心聖会の益々の発展に尽くしてまいりたいと存じます。

今後とも、皆様方の尚一層のご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。御礼のご挨拶とさせていただきます。

誠にありがとうございました。

心聖会によろこび

4月19日（水）心聖会では、約4年ぶりとなる「新任職員歓迎会」を開催致しました。

コロナウィルス感染症が流行して以降、開催が先送りとなっていました。新型コロナウィルス感染症は2類から5類へ移行し、少しずつこれまでの日常に戻りつつあり、今回開催を決定致しました。（手指消毒・飲食時以外のマスク着用等の感染対策は行っています）

当日は、「ウィシュトンホテル・ユーカーリ」の宴会場を貸し切り、会場には新任職員の皆さんを温かく迎えるために、たくさんの方々が集まりました。今回は約4年ぶりの開催ということもあり、2020年、2021年、2022年の新任職員も合わせての歓迎会となりました。

歓迎会では、和洋中の美味しい食事、飲み物が振舞われた他、総勢37名の新任職員による自己紹介が行われました。時折、ユーモア溢れる自己紹

介があり、その際には、笑顔や笑い声が絶えず聞こえ、新任職員の皆さんも楽しそうな表情を見せていました。

新任職員歓迎会の目的は新たな仲間を迎えることにより、法人全体の一体感や連帯感を高めることです。この歓迎会を通じて、法人の文化や価値観を共有し、法人の発展のため、共に業務に励んでいけたらと感じます。



珈琲焙煎 始めます

この度、小池更生園 味噌加工班で珈琲の自家焙煎を始めることになりました。

自家焙煎は世界各国のコーヒー生豆を仕入れ、それを手作業で選別し、焙煎機で生豆を焙煎して商品として販売します。

現在は焙煎機等の機材やその他の設備の準備も終わり、8月中の商品化に向けて、ご利用者の作業行程の準備や、試作品による試行錯誤を重ねている段階です。今までに挑戦したこと

ないジャンルとなると苦戦続きですが、新しいものに挑戦することは、ご利用者の活動の幅が広がり、活動への意欲に繋ぐことができると思っております。

皆様に美味しい珈琲をお届けできることを楽しみにしております。

販売予定の商品は主にドリップパック珈琲を予定しております。



バザー販売のお知らせ

コロナウィルス感染症の影響により、約3年間に渡りバザー販売における出店を自粛していましたが、感染症法上の分類が2類から5類に移行したことを受け、現在少しずつバザー販売を再開しております。バザー出店の折には、たくさんの方に足を御運び頂ければ幸いです。

8月2日 いきいきフェスティバル
8月6日 八千代・遊・友バザール

小池更生園

祝41周年

4月25日に小池更生園では、41回目の開園記念日を迎えました。式典のイベントでは、ラーメン体操とエビカニダンスをレクリエーションとして行い、音楽クラブとして活動しているご利用者を中心に、みんなで楽しく踊りました。

昼食は、「とりめし弁当」と「海鮮天丼」をご用意し、おやつにおいては、お祝いとして「開園記念どら焼き」を召し上がっていただきました。

今後も、ご利用者に更に楽しんでいただける催し物ができるように職員一同、力を合わせて頑張っていきます。



41周年を記念し集合写真！

貴重な経験

小池更生園

生活支援員 原子 仁志

5月15日から19日までの5日間に渡り、職員交流研修として同法人の通所施設である、こいけ障害者支援センターで研修を行ってきました。

5日間の日程は「チーム小池」で2日間「チーム在宅」で3日間の研修日程でした。「チーム小池」のご利用者は、私が普段から小池更生園で支援をさせて頂いている方で構成されていたため、緊張することなくご利用者の支援にあたる事が出来たと感じます。また、センターでは小池更生園での様子とは違ったご利用者の一面を見ることができました。「チーム在宅」では、小学校清掃や地域新聞配達、農作業等様々な体験をし、「施設」と「地域」が一体となって取り組んでいる印象を受けました。

5日間という短い期間ではありましたが、研修で参考になる点をいくつも見つけることが出来ました。それらを今後の支援に活かしていけるようにこれからの業務に励んで参ります。

幕張にいきました

5月30日（火）に受注班の班外出をご利用者9名、職員5名の計14名で行ってきました。当日は小雨も降るあいにくの天候でしたが、予定通り園を出発して「イオンモール幕張新都心」へ向かいました。到着後はフードコートを見て周り、ご利用者は、ご自身で好きな昼食メニュー（ローストビーフ丼・海鮮丼・天丼など）を選んで召し上がり「外で食べるお昼はサイコーだね」や「もうお腹いっぱい」と言う微笑ましい声をお聞きする事が出来ました。その後はショッピンクモールで各々お買い物を楽しんで頂きました。

新型コロナウイルスの影響もあり、実に4年ぶりとなる大きな外出となりましたが、怪我や事故もなく、ご利用者の楽しい表情が見られ、嬉しい1日となりました。



豪華なフレンチbuffet

6月26日に「梅雨に負けるな！美味しい食事と手作りおやつで元気100倍！」をキャッチコピーに食事や、おやつ作りが好きなご利用者で、2班外出を行いました。

ドライブの後、小池更生園に戻り、テイクアウトしたお寿司やピザ、パスタなどをチケット制のbuffet形式で提供、参加したご利用者は各々好きなものを選び、食事を楽しみました。

おやつは生クリームやアイスの他、フルーツ缶などを御用意し、透明のプラスチックコップを使って飾り付け、手作りパフェ作りをおこないました。アイスをたくさん盛る方、生クリームを多くつける方など様々で、一人ひとりの個性豊かなオリジナルパフェ作りを楽しんでいました。



作山更生園

開園記念日のご報告

6月1日、作山更生園は開園24周年を迎え、気持ちの良い青空の下で催し物を楽しむことができました。今年度の目玉イベントはビンゴ大会です。数字の代わりにフルーツの絵が描かれた手作りのビンゴ表。フルーツの名前が読み上げられるたび、ご利用者の間から歓声が上がするなど、和気あいあいとした雰囲気です。ゲームは進んでいきました。終了後には全員揃っての記念撮影を行い、最後まで楽しいイベントにすることができました。来年も、笑顔あふれる開園記念日を迎えることができるよう、職員一同、努めてまいります。



楽しい開園記念日になりました！

アートフレンズ展



さまざまな作品に出会いました

5月23日（火）から28日（土）まで、千葉市美術館市民ギャラリーにて開催されました、「第24回アートフレンズ展」にて、ご利用者の作品が展示されました。その開催前日、4名のご利用者にお手伝いただきましたながら、搬入作業を行いました。会場にはすでにさまざまな作品が到着していたため、ご利用者の方々と一緒に、一つ一つの作品をゆっくり見て回ることができたほか、たくさんの方々のアート作品に触れることができました。

こうした作品展に参加することで、ご利用者の想いがこめられた作品をたくさんの方に見ていただくことができれば、職員である私たちも大変嬉しく思います。今後も、社会資源の活用を努めてまいります。

作業班のご紹介

くひまわり班く

ひまわり班は、「スマイル&ポジティブ」をスローガンに、女性ご利用者10名で活動を行っています。作品づくりにも力を入れている今年度は、3つの目標を掲げて活動しています。1つ目は、ご利用者を尊重し、豊かな発想を大切にすること。2つ目は、職員とともに楽しむことで、ご利用者の可能性を広げること。3つ目は、地域の作品展への出展や見学によって、ご利用者の社会資源の開発や社会貢献活動の促進に努めることです。

今後は、園内でも作品を展示することで、作山更生園を明るく、色鮮やかにしていきます。



アートで園を華やかにします！

くあおぞら班く



いつも集中して取り組んでいます

あおぞら班のスローガンは「ワーク&リズム」。日々の活動を通して、ご利用者の生活リズムを整えることを目標にしています。

特筆すべきは、ホワイトボードを活用したスケジュールの視覚化。ご利用者が落ち着いて活動に参加するための工夫に加え、道具の準備や後片付けもご利用者自身に行ってもらうなど、一人ひとりの自立につながるような取り組みも行っています。さらに、ウォーキングや地域清掃の日には、地域の中でのびのびと活動されるご利用者の姿を見ることが出来ます。あおぞら班のメンバーは、いつも楽しく活動に参加しています。

こいけ障害者
支援センター便り

「あっ！」

当事業所の基本方針には「社会参加を通じて豊かな人間性を育む」という一文があります。この方針に少し近づけたと思うエピソードをご紹介します。

5月24日に「アートフレンズ展」の観覧外出に行きました。今回は8名10作品を出展することができ、出展者7名で観覧しました。自分の作品が展示



されている様子を見て、嬉しそうに表情と「あっ！あつた」と声を出している方や、他者の迫力ある作品を見て、

感銘を受けているような表情をされている方もいました。皆さん創作活動への活力に繋がっている様子でした。

5月27日に「田んぼアート in 山武市」という、千葉県大学の学生が企画運営した、千葉県の

誕生150周年記念事業に参加してきました。300名程の参加者で田植えを行い、チーバくんを形作るように稲の苗を植え付けました。人生初の田植えでしたが、良い表情で楽しんでいる様子が伺えました。「あっ！」と思った瞬間に、田んぼに尻もちをついてしまったご利用者もいましたが、それもまた良い思い出になったと思います。その後は「田んぼ結婚式」にも出席させていただくことができ、楽しみながら貴重な体験ができた1日になりました。

今年度も早いもので1/3が過ぎます。「あっ！」という間に1年が終わってしまったように、計画的に活動していきたいと思います。また基本方針を実現できるように、様々な活動に取り組んでいきます。



田植えに挑戦するぞ！

こいけホーム便り

自慢の美声を響かせて

5月3日から5月7日までを「ゴールデンウィーク『スペシャルイベント期間』とし、こいけホームならではの「アットホームの入浴剤を用いた『温泉デー』」で温泉旅行気分を味わって頂いたり、昼食時にお好み焼きパーティーを実施したりと、普段とは違う雰囲気を楽しんで頂きました。なかでも最も盛り上がったイベントは「カラオケ大会！」皆さん順番に、のど自慢大会に参戦です。「この歌得意なんだよ。」「次はこの歌！〇〇さん歌ってよ！」と、マイクが置かれる暇はありません。ノリノリのご利用者のリクエストにに応じダンスで盛り上げる職員も登場するなど、こいけホームならではの一体感が生まれていました。



聞き惚れる歌声♪

徐々に広がる行動範囲

数年に亘るコロナ禍により、制限されていた生活様式が徐々に緩和され、約2か月程が経とうとしています。限られた行動範囲の中で、どうにかこうにか余暇を過ごしていた、こいけホームご利用者の御希望も、少しずつ叶えられるようになってきました。また、「自由に外出し、移動し、人に会う」ことが人間にとっていかに大切な権利かを、職員自身もあらためて実感しています。

近隣のドライブ、コンビニ外出等を経て、今後は鋸山でのロープウェイといった、少し遠出の外出も計画されています。縮こまっていた気持ちや身体を解きほぐし、こいけホームならではの安心感と希望に満ちた生活の場を今後もご提供していければと思っております。



ゆったりカフェ時間



絶景に感動！

令和4年度 社会福祉法人心聖会 決算報告

法人だより

令和4年度 社会福祉法人心聖会 決算報告			
資金収支計算書			
自 令和4年4月1日 ～ 至 令和5年3月31日			
(単位：円)			
科 目	予 算	決 算	差 異
収入			
障害福祉サービス等事業収入	902,326,000	908,279,983	△ 5,953,983
経常経費補助金収入	40,000	40,000	0
借入金利息補助金収入	0	0	0
受取利息配当金収入	6,000	15,000	△ 9,000
その他の収入	6,833,000	7,729,817	△ 896,817
事業活動収入計	909,205,000	916,064,800	△ 6,859,800
支出			
人件費支出	602,287,000	598,589,205	3,697,795
事業費支出	101,790,000	97,661,551	4,128,449
事務費支出	77,497,000	74,681,755	2,815,245
支払利息支出	919,000	917,672	1,328
その他の支出	4,080,000	4,078,050	1,950
事業活動支出計	786,573,000	775,928,233	10,644,767
事業活動資金収支差額	122,632,000	140,136,567	△ 17,504,567
施設整備等補助金収入	0	0	0
施設整備等寄附金収入	0	0	0
設備資金借入金収入	0	0	0
固定資産売却収入	0	0	0
その他の施設整備等による収入	0	0	0
施設整備等収入計	0	0	0
設備資金借入金元金償還支出	7,620,000	7,620,000	0
固定資産取得支出	45,103,000	44,140,894	962,106
固定資産売却・廃棄支出	957,000	956,795	205
その他の施設整備等による支出	0	0	0
施設整備等支出計	53,680,000	52,717,689	962,311
施設整備等資金収支差額	△ 53,680,000	△ 52,717,689	△ 962,311
長期運営資金借入金元金償還等附金収入	0	0	0
長期運営資金借入金収入	0	0	0
長期貸付金回収収入	0	0	0
投資有価証券売却収入	0	0	0
積立資産取得収入	1,983,000	3,034,326	△ 1,051,326
その他の活動による収入	0	0	0
その他の活動収入計	1,983,000	3,034,326	△ 1,051,326
長期運営資金借入金元金償還等支出	0	0	0
長期貸付金支出	0	0	0
投資有価証券取得支出	0	0	0
積立資産支出	57,392,000	57,364,375	27,625
その他の活動による支出	0	0	0
その他の活動支出計	57,392,000	57,364,375	27,625
その他の活動資金収支差額	△ 63,109,000	△ 62,030,049	△ 1,078,951
準備費支出	5,843,000	0	5,843,000
当期資金収支差額合計	0	25,388,829	△ 25,388,829
前期未支払資金残高	393,190,554	393,190,554	0
当期末支払資金残高	393,190,554	418,579,383	△ 25,388,829

事業活動計算書	
自 令和4年4月1日 ～ 至 令和5年3月31日	
(単位：円)	
科 目	金 額
収入	
障害福祉サービス等事業収益	908,279,983
経常経費補助金収益	40,000
その他の収益	0
サービス活動収益計	908,319,983
費用	
人件費	607,101,254
事業費	97,673,905
事務費	74,709,805
減価償却費	55,176,441
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 19,501,714
徴収不能額	0
徴収不能引当金繰入	0
その他の費用	0
サービス活動費用計	815,159,691
サービス活動増減差額	93,160,292
借入金利息補助金収益	0
受取利息配当金収益	15,000
有価証券評価益	0
投資有価証券売却益	0
その他のサービス活動外収益	7,729,817
サービス活動外収益計	7,744,817
支払利息	917,672
有価証券評価損	0
投資有価証券評価損	0
投資有価証券売却損	0
その他のサービス活動外費用	4,078,050
サービス活動外費用計	4,995,722
サービス活動増減差額	95,909,387
施設整備等補助金収益	0
施設整備等寄附金収益	0
固定資産受贈額	0
固定資産売却益	0
その他の特別収益	0
特別収益計	0
基本金組入額	0
固定資産売却損・処分損	1,193,757
国庫補助金等特別積立金取崩額（廃却等）	△ 134,836
国庫補助金等特別積立金積立額	7,700,000
その他の特別損失	0
特別費用計	△ 8,758,921
特別増減差額	△ 8,758,921
当期活動増減差額	87,150,466
前期繰越活動増減差額	905,049,084
当期末繰越活動増減差額	992,199,550
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	50,000,000
次期繰越活動増減差額	942,199,550

貸借対照表	
令和5年3月31日 現在	
(単位：円)	
資産の部	
流動資産	441,114,098
現金預金	295,364,139
事業未収金	143,267,773
未収金	428,511
未収補助金	0
仕掛品	371,224
原材料	84,776
立替金	177,668
前払費用	1,327,422
1年以内到来の長期前払費用	92,576
固定資産	1,855,703,678
基本財産	971,063,381
土地	56,000,000
建物	914,063,381
定期預金	1,000,000
その他の固定財産	884,640,297
建物	27,485,764
構築物	85,052,781
車輜運搬具	2,704,396
器具及び備品	12,364,925
権利	4,650,189
ソフトウェア	946,897
退職給付引当資産	58,222,535
人件費積立資産	137,000,000
修繕積立資産	173,000,000
施設整備積立資産	358,000,000
土地購入積立資産	50,000,000
差入保証金	305,270
長期前払費用	69,663
その他の固定資産	177,907
資産の部合計	2,296,817,767
負債の部	
流動負債	67,619,130
事業未払金	13,937,704
1年以内返済予定設備資金借入金	7,620,000
預り金	219,322
職員退給金	6,542,104
節受収益	1,287,000
賞与引当金	38,013,000
固定負債	128,592,535
設備資金借入金	67,370,000
退職給付引当金	58,222,535
役員退職慰労引当金	3,000,000
負債の部合計	196,211,665
純資産の部	
基本金	33,439,350
国庫補助金等特別積立金	406,967,202
その他の積立金	718,000,000
人件費積立金	137,000,000
修繕積立金	173,000,000
施設整備積立金	358,000,000
土地購入積立金	50,000,000
次期繰越活動増減差額	942,199,550
(うち当期活動増減差額)	87,150,466
純資産の部合計	2,100,606,102
負債及び純資産の部合計	2,296,817,767

ケアサポーター笑和輪

係長 阿部 直子

この度、千葉県社会福祉事業共助会主催の長期在籍会員に送られる顕彰式典に出席させていただきました。千葉県社会福祉事業共助会は、非営利の民間社会福祉施設・団体の行う福祉に係わる法人活動の促進と充実を図るための各種事業及び社会福祉の向上と民間公益活動の発展に寄与することを目的とし、昭和29年に設立された共済団体です。

オークラ千葉ホテルで行われた顕彰式典には、老人関係の方や児童関係の方、社会福祉協議会の方など県内の多職種の方々が出席されていました。入社以来、仕事を通じて数えきれないほどたくさんの方々と出会い、多くのことを教わり、様々な経験をいたしました。今の私があるのは、今まで縁のあった方々のお陰だと思っています。これから人と人との絆を大切に、地域の身近な相談窓口として、安心感、充実感を提供できるように、相談支援専門員の職務に邁進してまいります。

編集後記

7月に入り、猛暑の毎日が続きますが皆様いかがお過ごしでしょうか？月並みですが熱中症にはくれぐれもご注意ください。水分補給、睡眠、バランスの良い食事などに気を配り、体調を崩さないようにしましょう。

ところで、皆様は味噌汁を毎日飲んでいらっしゃるでしょうか？パンス食が増えている今日、食卓で味噌汁を飲む機会が減ってきているようです。しかし、味噌汁は熱中症対策として大変効果的な食べ物です。お味噌汁には、お味噌の「アミノ酸」やたんぱく質のほかに、具材に使われる野菜や豆腐などをあわせることで、ビタミン・ミネラル・たんぱく質を効率的に摂ることができます。夏場においては、水分・塩分・ミネラルを同時に摂ることができる食べ物です。近年の熱中症増加は、温暖化等による猛暑に原因があるのかもしれないですが、白米と味噌汁と一緒に摂る食生活の減少も原因の一つと考えられます。熱中症対策で皆様の食卓に「こいけ味噌汁」はいかがですか？